

# 阿井地区校區別協議会だより

令和4年1月15日  
第6号  
阿井地区校區別協議会事務局

## 町の再編協議の方針が変更されました。

12月3日(金)、仁多地域の校區別協議会臨時代表者会議が開催されました。この中で勝田町長より、現三成小学校敷地を統合小学校建設予定地とする案に対して、10月に意向取りまとめを行った結果等から町の認識として「仁多地域については令和7年4月の再編が困難な状況である」との説明が行われました。今回の判断が示された理由として、次の項目が挙げられました。

- ①各校区いずれも同意する、しないに関わらず、全ての校区で提案内容に対する改善要望がある。
- ②「同意しない」の意向を表明された校区についても、町の説明、資料が不十分なため判断できないことに起因する意向表明であり、当初案に絶対反対というわけではない。
- ③保護者の多くが、町の提案が不十分であるとの思いがありながらも、できるだけ早期の小学校再編を望んでいる。
- ④町議会にて「学校再編・再開発特別委員会」が設置され、建設地等について調査が行われることから、町として令和4年3月を目途に建設地に対する意見表明を依頼している。



以上を踏まえ、統合小学校建設地については、今後は次のとおり進められることとなりました。

- (ア) 各校区別協議会の意見要望を尊重しながら、議会やその他住民からも広く意見を聞いた。上で改めて決定する。
- (イ) 学校施設、通学方法等については、建設地を含めて決定する際に、各方面から得られた要望等にできる限り添えるよう検討し、具体案を示したい。

これにより、統合小学校建設予定地の件については一旦保留となりましたが、その一方で、各校区別協議会に対しては、「学級規模を20人程度に確保するための再編」について、令和4年3月までに、同意するか否かの意向取りまとめを行うよう要請がありました。

## 第7回校區別協議会を開催しました。

阿井地区では12月23日(木)、第7回となる校區別協議会を開催し、代表者会で得られた情報の共有を図るとともに、今後、幼稚園・小学校の保護者の方々を対象に、改めて小学校統合に関するアンケート調査を実施し、これにより得られた結果や、これまで収集してきた様々な情報を基に、今後も引き続き慎重に協議を行ったうえで再編の是非について判断を行うことを確認しました。



### ◇アンケートへご協力ください◇



当協議会では、幼稚園・小学校の保護者の方々を対象に、改めて小学校統合に関するアンケート調査を実施することとしました。統合小学校の位置ならびに建設時期が未確定という非常に判断が難しい中でのアンケート実施となり、関係する保護者の方々に対しましてはさらなるご負担をお願いすることとなりますが、今後の小学校再編について慎重に協議を進めるうえで大変貴重な情報となりますので、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



第7回校區別協議会の様子

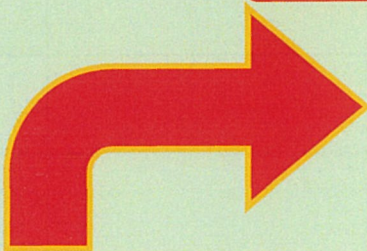
# 阿井地区から要望した意見が方針に加わりました。

教育委員会が当初提示した奥出雲交通定期路線バスを基本とする通学方法に対して、奥出雲交通所有バスの定員と阿井地区における小学生の乗車人数、中学生や高校生などその他一般の方の乗車状況を検証したところ、輸送人員が想定より多く、低学年が座席に着席できなくなる可能性があることが判明し、校区别協議会では9月に「通学専用バス」の必要性について要望を行いました。特に、放課後児童クラブを利用する低学年は、体格に対して着替えなどの手荷物が多いことから、バス移動時の安全性に配慮した座席への着席ができる通学体制の必要性について資料をもとに主張したところです。11月9日付で教育委員会から提示された資料によると、「輸送人員が多く、路線バス1台では厳しい路線については、通学専用バスの追加配置を含めた検討が行われている」ことが明らかとなりました。

なお、併せて要望を行った「通学サポート」の配置については、「永続的な配置は地域ボランティアによる対応をお願いしたい。」との回答を得ています。



要望後



要望前

奥出雲交通(株)の路線を基本とした通学対応

路線バスダイヤを学校運営にできる限り近づけ、不足部分をその他で補完する

定期路線バス  
兼 通学バス  
運行: 奥出雲交通



- ・小中学校の各学年下校タイミングに合わせたダイヤ変更を検討
- ・地域の放課後児童クラブ、拠点施設への輸送を最大限確保

バス路線の補充

バス停等への輸送補充(案)

タクシーほか  
運行: 町内タクシー  
業者など

地域輸送  
運行: 小さな拠点  
等



奥出雲交通の路線を基本とした通学対応に係る下記の課題について、現在検討を重ねています。

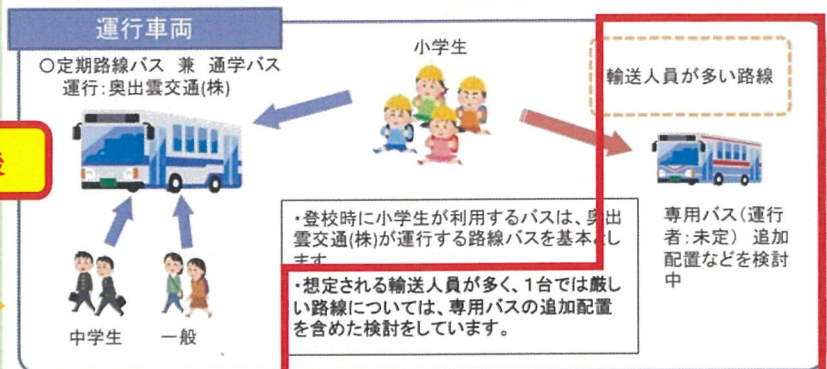
- 【導入時】
- ・通学に合わせたダイヤ変更
  - ・通学に合わせた車両追加、運転手増員
- 【運用時】
- ・遠距離通学者の支援(地域輸送、民間事業者、補助金で補充を検討)

令和3年6月18日現在 教育委員会提供資料



今後も将来の阿井を担っていく子どもたちの為に自分たちの責務を全うしていきます。

【考え方】奥出雲交通(株)の路線を基本とした通学方法



阿井地区からの要望事項

運行ダイヤ

【登校便】

8:10頃到着



・登校時間は、各方面からの便が新小中学校に8:10前後に到着できるよう調整しています。

【下校便】

15時台出発

16時台出発

17時台出発



各地区の拠点施設や放課後児童クラブを経由

- ・下校は、現在、奥出雲交通(株)路線バスで15時、17時台に学校を出発する便があるのでこちらを活用します。
- ・併せて、学校運営にできるだけ合わせた対応ができるよう16時台便を追加する方法を検討しています。

通学サポート

- ・統合時については、多くの児童の通学方法が変更となることから、町でのサポートを統合後数カ月間行うことを検討しています。
- ・永続的な支援者配置は町としては考えておりません。地域ボランティアによる見守り活動としての対応などをお願いしたいと考えています。

遠距離通学者(バス停から3km以上)への支援

- ・家庭でのバス停までの輸送に対して補助金支給を検討しています。
- ・タクシー、自治会輸送(地域輸送)でのバス停への輸送についても検討しましたが、団体等の体制的に困難と考えています。

乗降場所

- ・町で専用バス(自家用自動車)を整備する場合は、法律上路線バスのバス停が利用できないため、乗降場所は別途設定が必要となります。
- ・安全上児童一人での乗降を避けるため、複数児童が集合できる場所の設定を考えています。

令和3年11月9日現在 教育委員会提供資料